

基地をなくし、
安心して暮らしたい

辺野古新基地建設を中止し
豊かな自然を守ろう！

日本のどこにも 基地はいらない

ジュゴンの棲む海は世界のたから、子どもたちに残したい



ジュゴンが棲み、さんご礁のひろがる美ら海に米軍基地をつくらせないため、辺野古では座り込みが2000日を超え、杭1本打たせない運動が続けられています。

1月におこなわれた名護市長選挙で、「辺野古に基地はつくらせない」と公約した稲嶺進市長が誕生し、市民の意思が明確に示されました。沖縄県民の意思は、移設ではなく撤去です。世界一危険な普天間基地は無条件返還しかありません。

大きな世論で政府に決断を迫りましょう。



琉球新報09年11月3日

普天間第二小学校

沖縄国際大学

上大謝名公民館

大謝名の住宅街

保育園

ガソリンスタンド

世界一危険な
普天間基地の
無条件返還を！

署名にご協力ください

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-11-13 MMビルII502
電話 03-3264-4764 Eメール: anpohaiki@nifty.com



普天間基地の無条件返還を求める請願

衆議院議長 様
参議院議長 様

【紹介議員】

..... 請願趣旨

鳩山内閣は、普天間基地の「移転先」を5月までに決めるとし、名護市・辺野古も選択肢に含めて検討するとしています。

1月24日におこなわれた名護市長選挙では「名護市に新たな基地はつくらせない」との政策を掲げた稲嶺進氏が当選しました。1997年におこなわれた名護市民投票で新基地建設反対が過半数を占めたことと合わせて、名護市民の意志は明確であり、辺野古への新基地建設は中止すべきです。

普天間基地は、住宅密集地に隣接し「世界一危険」といわれているものであり、騒音被害も深刻です。住民生活の安全を守るためにも直ちに閉鎖し撤去することが求められています。そもそも普天間基地は、国際法に違反して米軍が接収したものであり、無条件返還すべきものです。

以上をふまえ、私たちは下記事項の実現を強く求めます。

..... 請願項目

1. 普天間基地の即時閉鎖・無条件返還を求めること。
2. 名護市辺野古ですすめられている米軍新基地建設にかかわる作業を中止し、計画を撤回すること。

氏名	住所



取り扱い団体 安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-11-13 MMビルⅡ
電話 03-3264-4764